

2018年8月8日

**昭和シェル石油株式会社
出光興産株式会社**

各 位

ブライターエナジーアライアンス「エネルギー教室 2018」を開催しました

昭和シェル石油株式会社（東京都港区台場2-3-2 代表取締役 社長執行役員 CEO：亀岡 剛）と出光興産株式会社（東京都千代田区丸の内3-1-1 代表取締役社長：木藤 俊一）は、ブライターエナジーアライアンス※における協働活動として小学生を対象にエネルギーの大切さとエコの取り組みを楽しく学ぶ「エネルギー教室2018」を開催しました。

■ 新潟市立桃山小学校（5/29-30）



■ 新潟市立東山の下小学校（6/7-8）



■ 港区立お台場学園港陽小学校（7/24）



■ 親子エネルギー教室（8/6-7）



このエネルギー教室は、次世代を担う子どもたちにエネルギーの大切さと地球環境について理解を深めてもらい、エコ意識の定着を目的として2004年から開催しているものです。昨年からはブライターエナジーアライアンスの協働活動として実施し、今年は2年目となります。

※ブライターエナジーアライアンス

2017年5月9日に昭和シェル石油株式会社と出光興産株式会社は、経営統合に先立ち企業グループを形成して協働事業を強化・推進するため「ブライターエナジーアライアンス」を立ち上げました。国内石油事業シナジーの追求、戦略議論の実施に加え、社会貢献活動を含む経済効果以外の取り組みを推進します。



Brighter Energy Alliance

本年は5月から8月にかけて小学校中高学年対象の「エネルギー教室」と、親子で参加できる「親子エネルギー教室」を新潟雪国型メガソーラー発電所（新潟県）と東京都港区で計13回開催し、小学生271名と保護者11名の計282名が参加しました。それぞれの教室では、地球温暖化の仕組みと、その解決策としての再生可能エネルギー（太陽光発電・地熱発電）の概要や家庭ですぐに実践できるエコの取り組みについてクイズ形式で学びました。また、メガソーラー発電所の見学とソーラーカーの工作・実験も行い、太陽光発電を実際に目で見て体験する内容を重視しました。

両社は今後も子どもたちの明るい未来の為にエネルギー・地球環境について学ぶ場を提供していきます。

■ エネルギー教室について

概要：

実施日	参加者	参加者数
5月29日（火）～30日（水）	新潟市立桃山小学校 5年生	112名
6月7日（木）～8日（金）	新潟市立東山の下小学校 4年生	132名
7月24日（火）	港区立お台場学園港陽小学校 4-6年生	17名
8月6日（月）～7日（火）	新潟市内の小学生(1-6年)と保護者	児童10名 保護者11名

実施場所：昭和シェル石油新潟雪国型メガソーラー発電所および東京都港区
 講師：昭和シェル石油社員・出光興産社員
 協力：ソーラーフロンティア株式会社
 内容：講義「地球温暖化と新しいエネルギー（太陽光発電・地熱発電）」
 メガソーラー発電所見学、ソーラーカー工作

■参加者の声（抜粋・原文ママ）

- わたしの家はれいぞうこにものをつめこみすぎていました。でも、れいぞうこにつめこみすぎてはだめだということがわかり、いまではものはすくなくなりとりやすくなりました！（児童）
- はつでんのことやエネルギーをむだにしないほうが良いとわかりました。ソーラーカーづくりが楽しかったです。これからエネルギーをむだにしないようにがんばりたいです。（児童）
- 説明内容が詳しく、すばらしい内容でした。エネルギーについての学習がしっかりできたのでとても良かったです。（保護者）
- 子どもがおおきくなったらもう一度受けさせたいです。なぜ電気のむだ使いをしたらダメなのか、子どもながらに感じてくれたようです。（保護者）

以上

本件に関する問い合わせ先

昭和シェル石油株式会社 広報部 林 TEL 03-5531-5793
 出光興産株式会社 広報室 鎌田 TEL 03-3213-3115